



講師◇
まなぎ いすたろう
弁護士 馬奈木 巖太郎さん



「土地規制法案」の問題点を明瞭に説明し廃案を訴え続け、参議院審議で参考人招致されました。

もの言えぬ社会の到来 沖縄つばしの「土地規制法」は廃止!

学習集会

日時◇7月23日(金・休) 14時~16時

会場◇文京区民センター3A

都営三田線「春日」駅A2出入口すぐ、丸の内線「後樂園」駅4b出口5分、南北線「後樂園」駅6番出口5分

資料代◇500円

中継予定

※会場の参加人数は95名までに制限されています。



◎リモート参加 ^{しもじ}下地 ^{あかね}茜さん(宮古島市議会議員)

「#土地規制法の成立に抗議します」ツイッターデモ実施中!

共同呼びかけ◇

- 土地規制法を廃止にする全国自治体議員団 TEL080-8870-1974
- 「重要土地調査規制法案」反対緊急声明事務局 TEL090-6185-4407
- 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック TEL090-3910-4140
- 全水道東京水道労働組合

協賛◇

- フォーラム平和・人権・環境
- 安保破棄中央実行委員会

(7月2日現在)

「稀代の悪法」、「戦時法」と言われる「重要土地等調査規制法」(重要施設周辺及び国境離島等における土地等の調査及び利用の規制等に関する法律)が、6月16日の未明、野党が抵抗する中、成立しました。

「特別注視区域等には沖縄県が全て入ることもある」と担当大臣が言うように、この法でまずターゲットにされるのは沖縄(特に沖縄の反基地・平和運動)です。そして、日本中の米軍・自衛隊基地と原発の周辺に住む人々が、さらに日本に住む全ての人々が標的にされるでしょう。

この法律が「規制」するのは、土地ではなく、人です。まさに、もの言えぬ社会の到来、戦争前夜の幕開けです。このような憲法違反・人権無視の悪法は、何としても葬り去らなければなりません。しかし政府は、来年度の初めにも法を施行しようと準備を始めています。

この法にどう立ち向かうのかを考え、無効化・廃止させていく出発点にしていきましょう。